



# 学校だより

和歌山市立雑賀崎小学校  
令和8年度 4月号

## 創立150周年、地域とともに新たな歩みを

### ～校区雑賀崎の豊かな学びを次世代へ～

雑賀崎の海が春の光にキラキラと輝き、正門付近の桜も子供たちの進級や入学を優しく見守ってくれているようです。

令和8年度のスタートにあたり、保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級を心よりお祝い申し上げます。

私たちの雑賀崎小学校は、先月3月15日に、創立150周年という大きな節目を迎えました。明治9年の創立以来、この長い歴史を大切に繋ぎ、今日まで学校を支えてくださったのは、保護者の皆様、そして地域の皆様の温かなお力添えがあったからです。この場をお借りして、改めて心より感謝申し上げます。

この150年という歩みを大切にしながら、これからの新しい時代にふさわしい、今の雑賀崎の子供たちにぴったりの教育を一步ずつ進めていきたいと考えています。昨年度から始まった雑賀崎幼稚園との「幼小一貫教育」もその一環です。園と小学校の9年間、地域の中で子供たちの成長を見守り、自分らしさを発揮できる環境を整えてまいります。

150周年という新たな出発の年。「感性豊かな心をもつ子」「自他を大切にできる子」「学びあい、育ちあう子」「校区雑賀崎を愛する子」の4つを目標に掲げ、児童一人一人が、この大好きな雑賀崎の地で新しい希望を持ち、未来に向かって健やかに、たくましく成長していただけることを切に願っています。

そのために、私たちは「地域」という素晴らしい教科書から、たくさんの方を学びたいと考えています。子供たちには、どんどん地域へ出かけ、たくさんの方と出会い、対話を通して学んでほしいと思います。いつも見慣れている景色であっても、学年が変われば、子供たちの「目」や「心」も成長しています。以前とは違う発見がきっとあるはずです。

そして、地域での学習を通じて何より学んでほしいのが、そこで出会う方々の「想い」です。そこでお仕事をされている方々や、子供たちを案内して下さる方々の優しい言葉、さりげないお気遣いに触れることは、子供たちにとって何よりの宝物となります。皆様の真摯な姿は、子供たちが将来を思い描くときの大きな支えとなります。そうした地域の方々との温かな関わりを、今年度も大切にしていきたいと思います。

今年度が、子供たちにとって意義深い一年となるためには、皆様のお力が欠かせません。これからも地域とともに歩む雑賀崎小学校を、温かくお見守りくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

(学校長 谷口 佳都司)

